学校番号	3025

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術Ⅰ」　（光村図書）						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

それぞれの課題でチャレンジするポイントを絞り込み、個人の思いを表現に繋げやすくし、美術を身近なものにする。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
水彩絵の具、鉛筆など様々な教材にふれて実体験を繰り返し、画材や素材を使いこなす技量を身に着ける。
【思考力、判断力、表現力等】
課題をもとにして、独自の世界を作り出す能力を身に着ける。
【学びに向かう力、人間性等】
試行錯誤を繰り返し、より良い作品を作り出す意欲を持つことをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインガッシュ（水彩絵の具）の基本的な使い方をマスターし、より高度なテクニックに挑戦している。その他の画材教材を使いこなせるようになっている。	与えられた課題をもとにより自由に自己表現をすることができている。	美術に興味を持ち、作品表現をするにあたって、より意欲的にベストを目指すよう努力している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	レタリング	オリエンテーション 用具の配布記名 デザイン課題「スケッチブックの表紙」 デザインガッシュの基本的な使い方の練習をする。 自分の氏名を元にデザイン化しスケッチブックの表紙に描きデザインガッシュで彩色する	a: デザインガッシュの基礎的な使い方が習得できている b: 漢字をもとにデザインをして、より自分らしさを表現できている。 c: レタリングに興味を持ち意欲的にとりくめている。	彩色などの制作技術の熟練度	個性的なアイデア	意欲を持った制作態度
	テクニック演習	にじみたらしこみ スパッタリング みぞびき など	a: 技術をしっかりと自分のものにしている。 b: 実験的に様々なことに取り組もうとしている。 c: 各テクニックに興味を持ち習得しようとしている。	彩色などの制作技術の熟練度	個性的なアイデア	意欲を持った制作態度
2学期	風景画の制作	「風景画」の制作 海外旅行をテーマに行ってみたい国 場所を決める。 資料を集めなるべくリアルに PR できるような風景画を描く。	a: デザインガッシュの使い方の基本を踏まえ、より発展的な使い方ができている。レタリングがわかりやすく美しくかかれている。 b: 独創性のある構図、表現になっている。 c: テーマにした場所のよさや魅力を伝えようと努力をしている。	制作技術の熟練度	個性的な構図とアイデア	意欲を持った制作態度
2学期後半～3学期	立体アニメーション	立体課題「立体アニメーション」 発砲スチロールボードを使って連続して変化する形を組み合わせ立体作品を制作する。	a: 全方向から見られることを考え、丁寧に彩色されている。 b: 独創的なイメージが表現できている。組み立てて立体にしたときの形を予測し、バランスよく形の変化がつけられている。 c: 立体作品にすることを理解し意欲を持って取り組んでいる。	制作技術の熟練度	個性的な造形とアイデア	意欲を持った制作態度

3学期	風景画鑑賞	アートフェスティバルの期間中に同学年の作品を鑑賞。レポートにまとめる。	a: 他の人の作品を興味をもってしっかりと鑑賞する。 b: 展示を工夫してよりよく作品が見られるようになっている。 c: レポートに感想をきちんとまとめて書けている。	表現方法の発見があるか。	作者の気持ちを汲み取れるか。	積極的に興味を持って鑑賞しているか

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度